

第4回ワークショップ結果概要

東秋川橋西側区域

日 時：平成31年1月26日（土） 19時～21時

会 場：地蔵堂

参 加 者：9人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第3回ワークショップのふりかえり
4. 地区へのアンケート調査結果の確認
5. この地区の交通サービスに関する地区の素案の確認
6. グループワーク
 - （1）交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？
 - （2）この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？
7. ふりかえり、閉会

■資料説明

第4回ワークショップの進め方を説明した後、第3回ワークショップにおける話し合いの結果を振り返った。

■グループワークの結果1：交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

第3回ワークショップまでの議論、地区へのアンケート結果を踏まえ、事務局が設定した「この地区の交通サービスに関する地区の素案」に示した交通サービス候補について、参加者の方々に優先順位をつけていただいた。

その後、テーブルごとに整理し、優先順位の高いサービスを選んだ理由を挙げていただいた。

さらに、会場全体で優先順位のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

■グループワークの結果2：この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

「グループワーク1」で選定された、優先順位の高い交通サービスについて、この地区にそれらの交通サービスを入れる際に、どのようなことについて協力していただくことが考えられるかを、参加者の方々に挙げていただいた。

その後、テーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有するとともに、全体のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

【グループワーク１】交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

■優先順位の選定結果

	各グループの結果（得点化したもの）※		合計	優先順位 結果
	A グループ	B グループ		
1) 地域の会館の役割を果たしている地蔵堂（小川 555-1）を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス	7	8	15	2 位
2) タクシー代の補助	6	3	9	3 位
3) 定路線型の交通（小型バス）	9	7	16	1 位
4) 定路線型の交通（電動カート）	0	0	0	-
5) バス停への駐輪場の設置	1	0	1	-
6) ドア to ドアの交通	1	0	1	-

※各グループの結果（得点化したもの）：各参加者にサービスの優先順位（上位 3 位まで）を選定していただき、それをグループごとに集計して、その結果を各グループの結果として整理した。グループごとの集計にあたっては、1 位は 3 点、2 位は 2 点、3 位は 1 点の配点により得点化し、その合計得点を算出した。

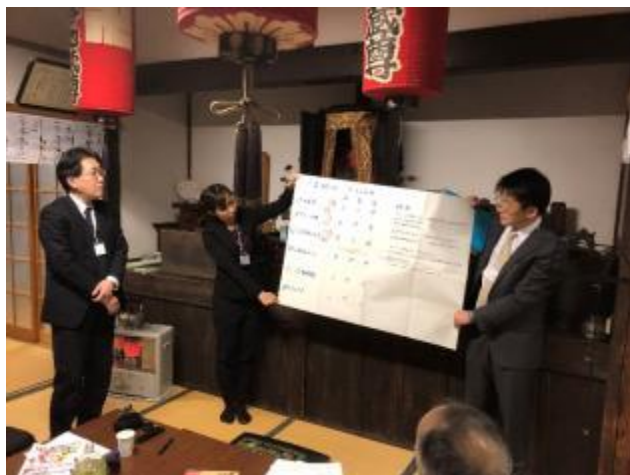
■選んだ理由

	優先順位 結果	選んだ理由
1) 地域の会館の役割を果たしている地蔵堂（小川 555-1）を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス	2 位	・ ボランティア志願者もいるので、自発的に（市に頼り切りでなく）実施可。 ・ 地域の問題全般に対応。 ・ 地位の魅力を活用できる。
2) タクシー代の補助	3 位	・ 定路線との使い分け。 ・ 帰路の手段として使いたい。 ※定路線並みの料金が良いが。 ※補助の額次第ではある。
3) 定路線型の交通（小型バス）	1 位	・ カートだと速度が遅く、エアコンもない。 ・ 行政がやるものとして、定路線型のものは住民が安心して使える。 ・ 軽のバンでもよい。 ・ バス・カート⇒アンケート結果を見てこちらにした。

【グループワーク 2】この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

1) 地域の会館の役割を果たしている地藏堂を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス		ボランティア（運転、電話番など） 車両の提供 仕組みづくり 行政との窓口
2) タクシー代の補助	積極的に利用	
3) 定路線型の交通（小型バス）		駐車場の提供 車両の提供 行政との窓口 運行ルートの検討に参加

■第4回ワークショップの様子

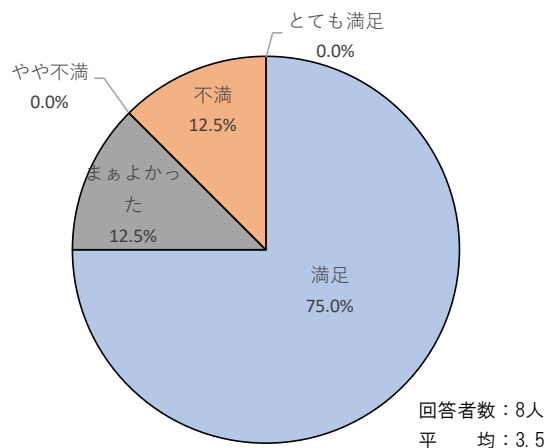


■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・自分たちの考えていたことと、アンケート調査の結果が少し違っていたということ。
- ・公共交通の動き方。
- ・まだ自分で運転するのでそのあとのことは実際にはわからないのでわからないことが多い。
- ・事業を実施するには問題が多い。
- ・ワークショップ等の新聞記事。
- ・運行するにつき問題の多さに気づいた。

○ワークショップ（全4回）を終えてのご意見や感想など、ご自由にお書きください。

- ・意見を言えて、大変良かったと思います。
- ・どの位利用できるか、利用するには、どんなものがよいか、むずかしい。この前のアンケートについて、返事のしにくい文言がありました。
- ・いろいろ勉強させて頂きました。
- ・使いやすい制度ができる事を期待します。
- ・こういう機会を多くして多数の人が参加していくほうが良い。
- ・特になし。